

5/24(日) 13時半～16時

2015埼玉障害者自立生活
協会記念シンポジウム

埼玉県庁舎内で共に働くを探り続けて-かっぱの18年から

場所 大宮合同庁舎 3階 大会議室

資料代 500円

特別支援学校就労
支援担当 主査
大塚雄一さん
チームびかびかの
仕組みと1年間
の報告

かっぱ運営協議会
プラザ夢燈館
湯澤剛さん

“店舗”としての
かっぱ。その
工夫



かっぱ運営協議会
センター21

庁内実習から
地域へ

・八王子市役所
売店「はっち」
・八王子庁舎内
ワークシェア
「ふらん」
八王子での
試みから

県庁という巨大
な就労の場として..

コメンテーター

埼玉県福祉部障害福祉推進課

障害者計画・団体担当 主査 羽鳥順子さん

かっぱ運営協議会 代表 小田原 道弥さん

コーディネーター

NPO法人かがし座事務局長 吉田弘一さん

コンビニ？
企業？
利益を生み出す
場所として..

障害のある人と
ない人が一緒に
働く場所として..

色々な人や
物事が出会う
場所として..

埼玉県庁の中で「アンテナショップ」という冠をつけ営業を続けている**かっぱ**は、県内の障害種別や色合いを越えた団体が集まり、協議合形式で運営を続けて来ました。「埼玉県庁内福祉の店アンテナショップ **かっぱ**」という長い店名にも表れているように**かっぱ**には色々な切り口での課題や問題提起が内包されています。

それは例えば「利潤を生む」場所であり、「共にはたらく場所」であり、「巨大な県庁という就労の場での働く形」の一つでありながら、またそうした違う立場の人たちが「出会う」場所にもなっているという具合に一です。

今回のシンポジウムでは他の地域での実践の様子をうかがいながら、色々な切り口ごとに今までの様子を振り返ったり今後の形を考えたりするきっかけとしていきたいと思っています。

皆様ぜひどうぞお出かけください。

